

施設案内

佐賀県立名護屋城博物館

<http://saga-museum.jp/nagoya>

所在地	佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3
電話	0955-82-4905
開館時間	9:00~17:00
休館日	・毎週月曜日(休日の場合は翌日) ・年末
入館料	無料 (特別企画展開催中は別途料金)



茶苑 海月

所在地	佐賀県唐津市鎮西町名護屋3458
電話	0955-82-4384
開館時間	9:00 ~ 17:00
休苑日	第二・第四 水曜日、 12月29日~1月2日
入館料	500円(入苑、抹茶、和菓子)



<http://hizen-nagoya.jp>



戦国スタンプラリー 肥前名護屋城

アプリで、肥前名護屋城を2倍楽しもう！陣跡めぐりの旅のお供に活用できるナビゲーションアプリで、陣跡スタンプラリーが楽しめます。完全コンプリートを目指そう！



無料

ダウンロードはこちらから

QRコードを読み取ってダウンロードページにアクセスできます。

Android



iPhone



名護屋城跡観光案内所

歴史遺産維持協力金	100円(任意)
観光案内所所在地	〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋1938-3
TEL/FAX	0955-82-5774
肥前名護屋歴史ツーリズム	http://nagoyajyo-rekishi.com
肥前名護屋城	http://www.hizen-nagoya.jp
定休日	年末年始

バス

「唐津駅」もしくは、「唐津大手口」から名護屋城博物館方面に乗り、「名護屋城博物館入口」で降車

- ・唐津市街より ————— 約20分
- ・伊万里より ————— 約1時間
- ・博多・天神より(西九州自動車道) — 約1時間30分
- ・佐賀より(多久インター) ————— 約1時間30分
- ・熊本より(九州自動車道) ————— 約2時間40分
- ・長崎より(長崎自動車道) ————— 約2時間20分

車



肥前名護屋城歴史ツーリズム協議会

Copyright ©History tourism in HizenNagoya ALL Rights Reserved.



肥前名護屋城さるき

名護屋城跡、陣屋めぐりを楽しみたい方は、地元ガイドが案内するツアーもごさいます。

城内
ガイドツアー
【40分】

- 案内所
- 東出丸
- 三ノ丸
- 天守台

【料金】200円/1人
(20人以上は100円/1人)
【時間】9時～17時(最終受付15:30)
※要予約
※予約状況により当日対応可

ディープに名護屋城跡、陣屋めぐりを楽しみたい方は地元ガイドが案内するスペシャルツアー！地元でしか知られていない情報や、新しい発見などが楽しめる名護屋城跡、陣屋めぐりの満喫コースです。



バーチャル
名護屋城
【60分】

- 案内所
- 東出丸
- 三ノ丸
- 本丸
- 博物館

【料金】400円/1人
【時間】13時30分～
※要予約
※予約状況により当日対応可
※タブレットの貸出し台数には限りがあります

名護屋城がCG(コンピュータ・グラフィックス)で、通常では見る事のできないものを再現する技術でスマートフォンやタブレット向けのアプリ「バーチャル名護屋城」を使って、現在の城跡を歩きながら、CGで再現された名護屋城を体験することができます。

また、50ヶ所以上のおすすめポイントが設定されており、再現された三次元空間の中を移動できたり、様々な位置や角度から当時の名護屋城や城下町の風景、天守からの眺めなども楽しめます。

当時、京都、大坂と並ぶにぎわいを見せていたお城や城下町などを、まるでタイムスリップをしたような気分で体感することができます。

※タブレットの貸し出しは名護屋城博物館にて。



びょうぶえ
屏風絵
めぐり
【120分】

【料金】500円/1人
【時間】土日祝日10時～
【実施曜日/時間】土・日・祝日/10:00～
※城内は見学コースに含まれておりません
※要予約



- 桃山天下市
- 前田陣跡
- 山里口
- 広沢寺
- 茶室跡
- 太閤井戸
- 鯨銚池
- 徳川陣跡
- 茜屋町
- 桃山天下市

「屏風絵」とは、昭和43年、東京で見つかった「肥前名護屋城図屏風」です。この屏風に描かれている、かつての城下町をガイドの案内でさるき(散策)するというものです。



名護屋浦
歴史クルーズ
【35分】

- 呼子港
- 名護屋浦
- 呼子港

【料金】1,200円/1人(10名様以上)
※要予約
※10名様以上3日前までの予約
※海上不良時は欠航

420年前、名護屋浦は豊臣秀吉の文禄・慶長の役に、兵士や兵糧を載せる安宅船など大小様々な船が、ここから朝鮮半島へ向けて出発していきました。入り江が深く、多くの船を停めることが出来ることから地元では「千艘隠ヶ浦」と呼ばれています。名護屋浦の周辺にもその戦国武将達の陣跡が数多く確認する事ができ、海から陣跡を巡る歴史クルーズになります。

- 徳川家康陣跡
- 真田信幸陣跡
- 黒田長政陣跡
- 伊達政宗陣跡

船からは4つの陣跡を観る事ができます。

【ご予約】マリンパル呼子 TEL:0120-425-194



定員

【城内ガイドツアー】【屏風絵めぐり】【バーチャル名護屋城】2名様以上～
【名護屋浦歴史クルーズ】10名様～

大正15年史跡指定
昭和30年特別史跡指定

名護屋城跡 ガイドマップ



肥前名護屋城

名護屋城は、豊臣秀吉が文禄・慶長の役の際に、国内拠点として築いた城です。わずか5ヶ月で築城され、当時の大坂城に次ぐ規模を誇った名護屋城。周辺には全国から参集した大名の陣屋が130以上も建てられ、人口20万人を超える城下町が出現しました。国内でこれほどの名だたる武将が一堂に会した城、陣跡はありません。

関ヶ原の戦いの後、寺沢広高が唐津城を築城した際に、その一部の遺材を使用したと言われています。

その後、一国一城令(1615年)を受けて人為的に破却。

幻想的な当時の破却の姿がそのまま残る名護屋城をお楽しみください。



1 石垣

安土・桃山時代の貴重な技術を示す石垣には主に九州の諸大名がその構築に携わった。

2 弾正丸 【だんじょうまる】

秀吉の姻戚で、五奉行の筆頭、浅野弾正長政が居住していた所で、その名にちなんで付けられた。

3 二ノ丸

本丸の西側にあり、武器、兵糧などの建物があったといわれている。

4 遊撃丸 【ゆうげきまる】

文禄2年(1593)に講和使節として来日した沈維敬(遊撃將軍の使者)の宿舎となったことから、この名称が付けられたといわれている。

5 本丸(天守台)

本丸の広さは東西130m、南北125mで、この西北の隅に天守閣が置かれていた。この天守台からの玄界灘の眺望はすばらしく、壱岐、対馬も望見できる。

6 水手曲輪 【みずてくるわ】

城の欠点は水利の便の悪さ。城中に深井戸も掘ったが水不足で、そのためここに貯水池を造って雨水を貯め、使用していたと伝えられる。

7 本丸大手門

三ノ丸から本丸への入口に、二層の豪壮な門が築かれていた。後に、仙台(青葉)城主伊達政宗が城の大手門に移したという。国宝であったが、惜しくも第二次世界大戦(昭和20年)の空襲で焼失した。

8 三ノ丸

本丸を守る重要な区域。ここから二ノ丸にも通じている。井戸の跡がみられる。

9 山里丸(曲輪) 【やまざとまる(くるわ)】

現在の広沢寺のある一帯。秀吉の居館・御殿や、能舞台、茶室、庭園などがあった。

10 東出丸

大手口から登城坂を上ると、地元で千人枡といわれる曲輪が右側にある。

11 大手口

駐車場から城へ入る所が大手口。城の正面玄関口で、右手に大規模な櫓台があり、太閤道に通じている。

赤字＝国指定「特別史跡」

A～M 見学可能な陣跡

①～⑳「歴史探訪の道」陣跡説明板

- ① 前田利家・小西行長
- ② 長宗我部元親・石田三成
- ③ 稲葉重通・堀秀治
- ④ 宇喜多秀家・溝口秀勝
- ⑤ 鍋島直茂・豊臣秀保
- ⑥ 津軽為信・片桐且元・木村重隆
- ⑦ 福島正則・小早川隆景・加藤清正
- ⑧ 名護屋城跡上山里丸茶室
- ⑨ 波多親・松浦鎮信
- ⑩ 木下延俊・古田織部
- ⑪ 木下勝俊・藤堂高虎
- ⑫ 北条氏盛・生駒親正・佐竹義宣
- ⑬ 島津義弘・増田長盛
- ⑭ 上杉景勝・直江兼統
- ⑮ 九鬼嘉隆・細川忠興
- ⑯ 蒲生氏郷・真田昌幸
- ⑰ 氏家行広・足利義昭
- ⑱ 長束正家・富田知信
- ⑲ 徳川家康・大野治長
- ⑳ 名古屋経述・寺沢広高

陣跡めぐりマップ

数多くの大名が夢見た場所



-----「太閤道」(当時整備された軍用道路の推定路線)

P 駐車場・トイレ P 駐車場 T トイレ

0 2km

